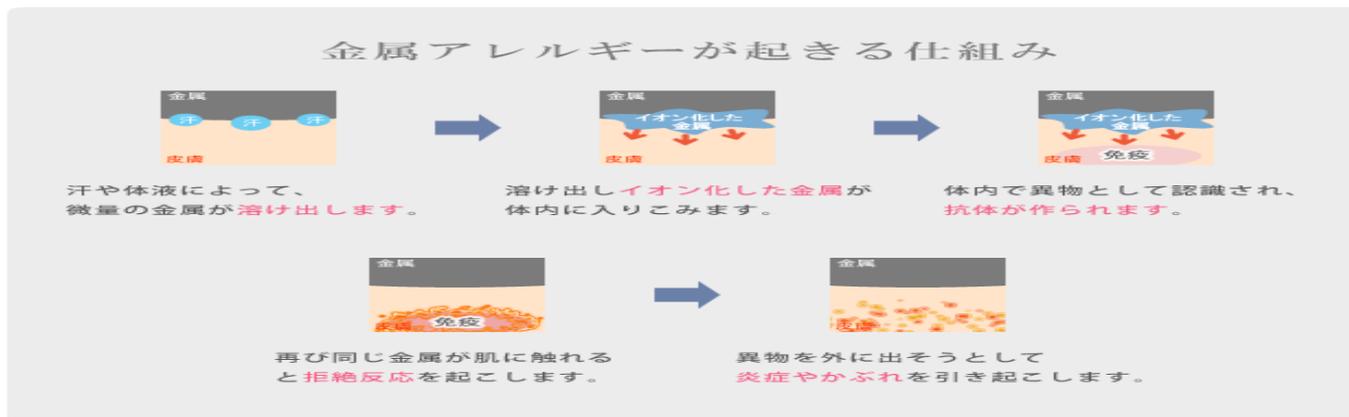


# ステンレスジュエリーへのORORU（ステンレス化学発色）処理が金属アレルギーになりにくい理由



- **金属アレルギーの原因について**・・・汗や体液に触れた金属が腐食されて溶け出し、それに体が過剰に免疫反応を起こした状態のことをいう
- **ステンレスジュエリーの材質**・・・一般的には「サージカル」= 医療用と呼ばれるステンレス材料が使用される→JIS規格ではSUS316Lと呼ばれるもの
- **SUS316Lの耐食性は**・・・ステンレス材料の中でも非常に耐食性の高い材料となる。医療用以外にも、海水による腐食に強く、海水ポンプ、配管、船舶、バルブ等に広く使われている
- **サージカルステンレス（SUS316L）ジュエリーの安全性の順位は**・・・



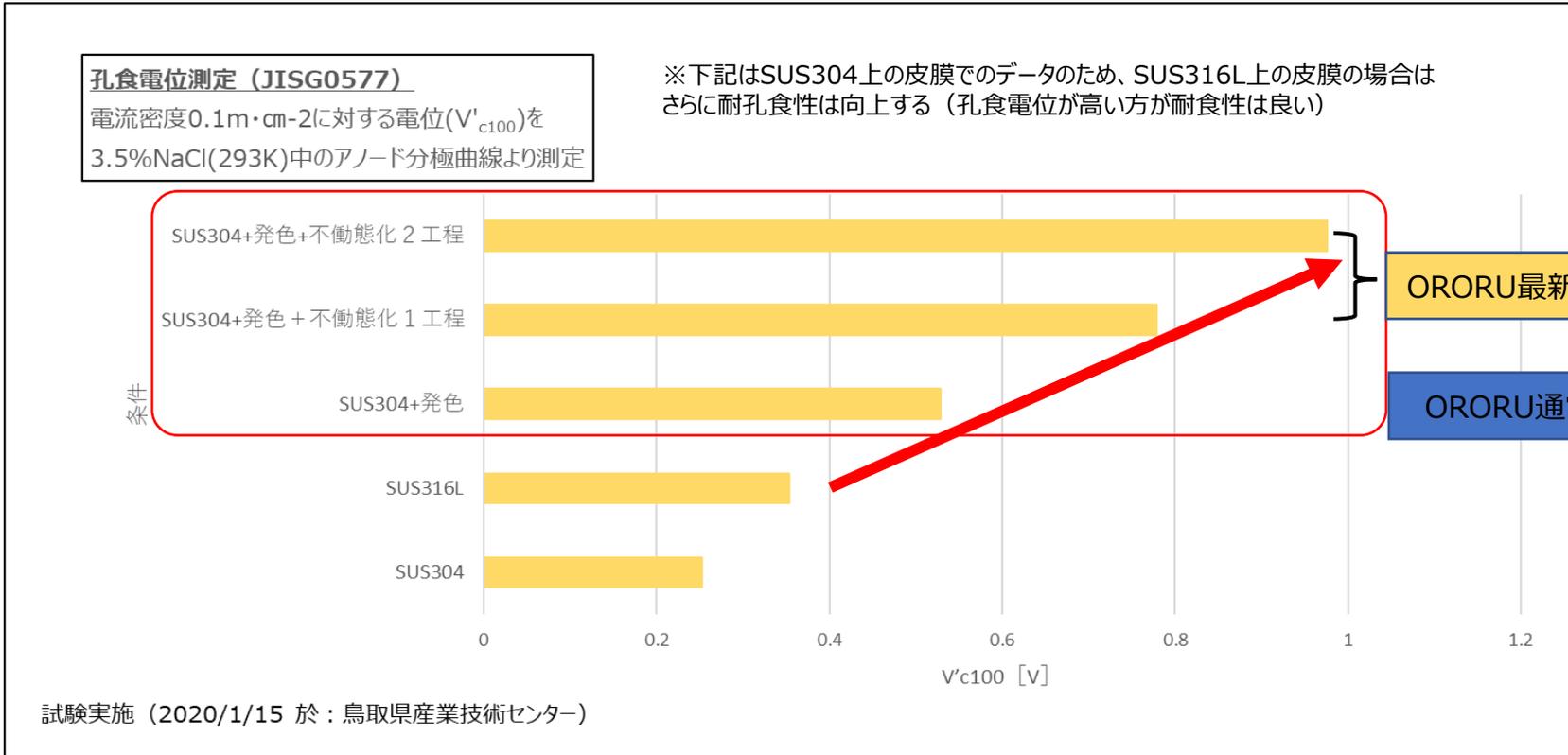
サージカルステンレスは18金ゴールドやプラチナ900とほぼ同等

- サージカルステンレスにORORU処理をすると耐食性（耐孔食性）は数倍アップ！



その理由（以下孔食電位測定データ参照）

- ステンレス上の自然皮膜が**100倍から300倍**厚くなり、緻密膜形成で耐食性が向上



- まとめ**・・・以上のことからステンレスジュエリーへのORORU皮膜付与は金属アレルギーに対する**安全性の向上**につながる